

辻堂駅西口周辺地区まちづくりニュース（第1号）

平成16年2月 茅ヶ崎市辻堂駅西口周辺地区まちづくり市民会議 発行
事務局：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課

市民が参加するまちづくり市民会議が始まりました。
辻堂駅西口周辺地区のまちづくりに関する検討をおこなっています。

まちづくり市民会議とは？

辻堂駅周辺のまちづくりを考えるにあたり、市民の意見を計画に反映させるために、市民会議を開催することとなりました。

市民会議では、実際に地域で暮らす市民が参加し、地区の現状やまちづくりの課題を整理しながら、その地区の特性に合わせたまちづくりについて検討をおこなっています。



まちづくり市民会議のようす

市民会議における検討は、これまでに3回行われました。

第1回 テーマ：辻堂駅周辺整備における取組みの経過 及びまちづくりの進め方について

平成15年10月31日(水)

これまでの辻堂駅周辺整備の取組み、及び今後のまちづくりの進め方の説明がありました。また、委員が普段感じていることなどを自由に話し合いました。



第2回 テーマ：まちづくり課題発見ワークショップ (まち歩き・課題の抽出)

平成15年11月15日(土)

前半は、グループ毎にまち歩きを行い、地区の現況を観察しました。後半は、まち歩きで感じたことをカードに記入し、課題を整理しました。



第3回 テーマ：まちづくり市民会議の提言のまとめ

平成15年12月12日(金)



辻堂駅西口周辺地区のまちづくりについて、ご意見・ご要望はこちらまで

連絡先：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課

TEL：0467-82-1111(内線2503) FAX：0467-57-8377

E-mail：toshiseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

(1) カントク跡地整備について

茅ヶ崎市民の提案

必ず実現させてほしいこと

- ・ 大規模公園、スポーツ・文化施設(陸上競技場、サッカー場、図書館、美術館、児童館など)の整備
- ・ 道路整備(駅前と国道1号を結ぶ道路、北口駅前広場の拡充)
- ・ 研究施設、事務所や行政機関などの立地
- ・ 行政、市民による地質調査の実施
- ・ 長期的な視点からの土地利用の検討

できれば実現させたいと思うこと

- ・ 地区内の道路網整備
- ・ 大学、専門学校等の教育施設の設置
- ・ 病院、若者や女性のための施設整備
- ・ 大規模な公園、緑地(日比谷公園のような)の整備
- ・ 市境の緑地帯の確保
- ・ 駅施設として活用
- ・ 協同油脂の移転をも視野に入れた将来計画の検討

市民会議における論点

大規模な土地活用が可能なことから、比較的大規模な公園、スポーツ、文化施設など、地域住民が利用できる施設から、研究施設や事務所など、雇用を促進する施設まで、さまざまな施設の整備に関する意見が出されました。

さらに、大規模開発に見合った道路の整備や駅舎や駅前広場の拡充のための用地としての活用といった意見も出されました。

また、工場跡地であったため、土壌等の汚染状況の調査を求める意見、長期的な視点に立った土地利用計画の検討を求める意見も多く出されました。

(2) 辻堂駅関連施設の整備について

茅ヶ崎市民の提案

必ず実現させてほしいこと

- ・ 西口の存続
- ・ ホームの拡幅、増設
- ・ 西口改札の拡充
- ・ 西口駅前広場の整備
- ・ 駅周辺にふさわしくない施設の進出の抑制

できれば実現させたいと思うこと

- ・ 南北自由通路の整備
- ・ 西口周辺の駐車場、駐輪場の整備
- ・ 西口周辺の南北横断通路の拡充
- ・ 手すり、エレベーター等の設置
- ・ 駅周辺の歩行者動線の確保
- ・ 駅ビルの建設
- ・ 鉄道網・バス網の見直し
- ・ 西口利用者のためのバス路線の設定
- ・ 「湘南駅」への改称

市民会議における論点

日常的に辻堂駅西口を利用している住民が多いことから、西口改札の存続を求める意見が多く、改善点として、ホームや改札口などの駅施設の拡充、駅前広場、駐車場、駐輪場の整備といった意見が出されました。駅周辺にふさわしくない施設としては、周辺商店街への影響を懸念し、大型商業施設などがあげられました。

また、駅に隣接する施設の立地に関する意見や、駅周辺のバリアフリー化の遅れを指摘する意見、駅の南北を横断する道路の整備などの意見も出されました。

(3) 辻堂駅周辺地域のまちづくりについて

茅ヶ崎市民の提案

必ず実現させてほしいこと

- ・ 行政施設、福祉施設の整備
- ・ 生活道路網の整備
- ・ 鉄道の南北を結ぶ道路の整備
- ・ 良好な景観の形成
- ・ 安心・安全まちづくりの推進
- ・ 地区の特性に応じたまちづくりの推進

できれば実現させたいと思うこと

- ・ 小規模な緑地や公園の保全、子どもの遊ぶ場所の整備
- ・ 下水道、都市ガスの整備
- ・ 辻堂駅～湘南台のモノレールの整備
- ・ 清掃などによるきれいなまちの維持
- ・ 公害のないまちづくりの推進
- ・ 西口、浜竹商店街の活性化
- ・ 公共施設等のバリアフリー化の推進
- ・ まちづくり意識の普及啓発
- ・ 大規模商業施設の進出に関する検討
- ・ 地域全体が豊かになるようなまちづくり計画の検討

市民会議における論点

現在の静かな環境を守りたいという考えのもと、緑、景観、防災、防犯などに関する意見が出されました。

生活利便性向上のための、生活道路、下水道等の都市基盤や、行政、福祉施設の整備などに関する要望も多く、鉄道による地域の分断を解消したいとの考えも出されました。

このような課題を踏まえ、地域の住民、商業者等のみんなが豊かにくらせるようなまちづくりを行政、民間企業、市民が三位一体となって考えていきたいという意見が出されました。

この提言のまとめは、第3回市民会議の結果をとりまとめ、12月16日に藤沢市に提出したものです。

辻堂駅西口周辺地区のまちづくりの進め方等について

辻堂駅西口周辺地区は、茅ヶ崎市新総合計画後期基本計画、ちがさき都市マスタープラン等の市の上位計画において、「活力と賑わいを創出する地区拠点」として、まちづくり計画を策定し、段階的な整備を進めていくことが位置付けられています。

平成 14 年 11 月の辻堂駅前のカントク工場全面撤退の表明により、藤沢市によるカントク跡地を中心とした辻堂駅周辺地区整備の計画づくりが開始されたことに伴い、茅ヶ崎市においても、本計画と連携し、平成 15 年度より、辻堂駅西口周辺地区のまちづくり計画を始めることとなりました。

市では、平成 15 年 9 月に、まちづくりを推進するための庁内の組織体制づくりを行うとともに、10 月に、辻堂駅西口周辺地区のまちづくりに関する意見、要望について把握し、計画に反映させるため、地元住民・商業者を中心にした「茅ヶ崎市辻堂駅西口周辺地区まちづくり市民会議」を設置しました。

今後は、まちづくりの技術的な検討を行うため、学識者、関係団体、市民代表等から構成する委員会を設置し、まちづくり市民会議と連携をはかりながら、平成 17 年 3 月を目標に、まちづくりのための基本計画の策定を進めていきます。



まちづくり市民会議メンバー

市民会議は、辻堂駅を日常的に利用している地域の自治会の代表及び、辻堂駅周辺の商店街の代表メンバー等により構成されています。

[小和田地区]	白井 精治	程島 音次	石井 三夫	柳 平吉(代表)	寺口 成美
[松林地区]	浅岡 肇	加藤 博二	細田 正雄	島村 裕	
[松浪地区]	志沢 市郎	稲井田 正	櫻木 俊彦	石田 靖幸	新倉 元昭
	横田 榮次	溝口 優子	辻 俊子	千金楽 孝治	小林 実夫
	碓井 利彰	角田 國治	栄田 利章	大曾根 千代子	
[商店会代表]	小山 憲一	川井 俊宏	三野 信幸		
[学識者]	東 満伸				

辻堂駅西口周辺地区のまちづくりについて、ご意見・ご要望はこちらまで

連絡先：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課

TEL：0467-82-1111(内線 2503) FAX：0467-57-8377

E-mail：toshiseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

